

日時：2007年3月23日(金) 14:00～17:00

場所：九州支部事務局会議室

出席者：竹下支部長、志賀常議員、曾我常議員、太記常議員、森常議員、安井常議員、山成常議員、大井常議員、島岡常議員、趙常議員、西川常議員、堀常議員、山田常議員、事務局(伊地知)

・前回議事録確認

* 下記議事録は、異議なく了承された。

- 1.1 月常議員会議事録(案)(山田常議員) メールにて送付済み
- 2.2 月幹事会議事録(案)(大井総務幹事) メールにて送付済み

・報告事項

1. 本部関係報告

* 配布資料等に基づき、以下の報告がなされた。

- (1) 2月担当理事会報告(竹下支部長) 回覧 1
- (2) 3月理事会報告(竹下支部長) 資料 1・回覧 2

* [審議事項]の中で、2007年度事業計画として、「.学術基盤の整備、.社会ニーズと知的資産の創出、.会員サービスの充実、.社会貢献、.国際化への対応、.科学技術(者)の倫理規範の構築、.資格・教育の将来像検討、.公益法人制度改革への対応」の8つの項目があげられ、その内、～及び「.学会の機構と経営」という6つの基本機能の下、54の中長期計画アクションプランが示され承認されたことが報告された。

2007年度日本建築学会大会(九州)の参加費について、九州支部からの予算案通り承認されたことが報告された。

[報告・懇談事項]の中で、2007年度内部監査項目について、公益社団法人の取得に向けて、支部を取り巻く環境も含めた各支部活動状況について(公益事業比率が50/100以上必要)監査すること、また、会員の減少を食い止めるため、会員サービスへ取り組みについても監査することなどが報告された。

- (3) 3月学術推進委員会報告(堀学術幹事) 回覧 3

* 2007年度大会では、2006年度会費未納者からの講演応募があった場合、指定期日までに納入がない場合は拒否されること、2007年度会費未納の発表者には、大会会場で何らかの警告がなされることが報告された。

また、研究集会の時間が、午前と午後とを同じにするため、以下のように変更になったことが報告された。

午前 9:00～12:30(ただし初日は9:15～12:30)

午後 13:30～17:00

- (4) 調査研究関係委員会活動報告(堀学術幹事) 回覧 10
- (5) 都城市民会館の保存要望書提出について(竹下支部長) 資料 2

* 上記要望書を提出したが、市としては、市民アンケートの結果(解体賛成が82.9%)解体するとのこと。近代・現代建築の保存要望については、すべての支部において常に時間軸が問題となるため、支部の共通項として議論すべきとの意見がでた。

- (6) 受託調査の報告について(竹下支部長) 回覧 4

・調査事項：北山小学校・中学校の連携化に伴う施設構想

2. 支部関係報告

- (1) 1月, 2月の業務報告(志賀総務幹事) 資料3
* 資料に基づき報告された。
- (2) 1月, 2月の会計報告(森, 西川会計幹事) 資料4
* 資料に基づき報告された。
- (3) 「JASS 6・鉄骨工事技術指針・鉄骨精度測定指針」改定講習会(志賀総務幹事)
・日 時: 2007年2月27日(火)
・場 所: 福岡建設会館
・司会等: 河野構造委員会委員長
・参加者: 137名
* 資料に基づき報告された。
- (4) 2006年度(第46回)九州支部研究発表会について(島岡常議員)
* 上記研究発表会は大過なく終了したことが報告された。記念講演会、研究発表会、設計競技展示会の参加者は、それぞれ103名、約550名、約200名であった。
また、資料に基づき以下について報告された。
・研究者集会について(大井総務幹事) 資料5
・報告集の販売状況について(志賀総務幹事) 資料6
- (5) 支部費等交付金について(森, 西川会計幹事)
* 資料に基づき以下について報告された。
・2006年度支部費精算, 準会員還付金, 支部経営助成費について(森会計幹事) 資料7
・2007年度支部費等交付金について(西川会計幹事) 資料8
- (6) 2007年度全国大学・高専卒業設計展示会の開催日程について(山田常議員) 資料9
* 資料に基づき報告された。ただし、長崎会場での開催日程が6月27日(水)~6月30日(土)に変更された。
- (7) その他(志賀総務幹事)
* 以下の資料が寄贈されたことが報告され、回覧された。 回覧5
・国宝・重要文化財建築物写真乾板目録 三重県~大阪府
・重要文化財建造物現状変更説明 1971-1973(本文編)
・重要文化財建造物現状変更説明 1971-1973(図版編)
・日本建築学会東海支部「東海支部研究報告集第45号」寄贈
・日本建築学会関東支部「2006年度関東支部研究報告集・」寄贈
・日本建築学会中国支部「中国支部研究報告集30巻」寄贈
・日本建築学会「建築工事標準仕様書 JASS6 鉄骨工事」寄贈
・日本建築学会「鉄骨精度測定指針」寄贈
・日本建築学会「鉄骨工事技術指針・工事現場施工編」寄贈
・日本建築学会「鉄骨工事技術指針・工場製作編」寄贈

・審議事項

1. 2006年度支部研究発表登録(第46回九州支部研究発表会)の経費について 資料10
(志賀総務幹事)
・合計294,000円(開発126,000円、運営168,000円)
* 資料に基づき報告され、承認された。
2. 2006年度九州支部支部長賞の授与について(志賀・大井総務幹事) 資料11・回覧6
* 資料に基づき報告され、承認された。
3. 2007年度九州支部通常総会について
・スケジュールおよび役割分担について(志賀総務幹事) 資料12

- * 資料に基づき報告され、承認された。ただし、以下のことが変更された。
 - ・ 山田常議員が海外出張のため、合同役員会議事録の担当を次の担当者と交替する。
 - ・ 講演者のプレゼンデータは当日受け取るのではなく、予め郵送で受け取るか、当日パソコンを持ちこんでもらうこととする。また、手持ち資料の作成の要望も志賀総務幹事から依頼する。
 - ・ 設計競技講評報告において、利用できる全国入選の優秀作品のデータがないか本部に問い合わせ、可能であれば、全国入選作品の講評を行う。その場合、講評報告は太記学術幹事から堀学術幹事に交替する。
- また、以下のことが決められた。
 - ・ 講演者には、交通費のみ支給する。
 - ・ 建築九州賞（研究新人賞）の講演者は3名、設計競技の講演者は優秀賞の1名とする。
- さらに、総会に向けて、各常議員は、身のまわりの学会員からできるだけ委任状を確保することが申し合わされた。
- ・ 懇親会企画について（大井総務幹事） 資料 13
- * 資料に基づき報告され、来賓挨拶は、日本建築家協会九州支部支部長の井上氏に依頼すること、招待者は、業績賞の1名と研究新人賞の3名及び建築関係各団体代表者としてすることなどが決められたが、詳細は4月幹事会で決定する。
- ・ その他（ポスター等について）
 - * 大井総務幹事が昨年のデータを参考にして作成する。
- 4. 2007年度講習会事業計画（案）について（志賀総務幹事） 資料 14
 - ・ 本会から3件予定、これ以外に希望の有無
 - * 資料に基づき報告され、承認された。
- 5. 2007年度建築文化事業について（志賀総務幹事） 資料 15
 - ・ 親と子の都市と建築講座（3/30 締切）
 - * 資料に基づき報告され、承認された。
- 6. 2007年度建築九州賞（研究新人賞）の候補者選考について（志賀総務幹事） 回覧 7
 - * 3月20日までに、4つの九州支部研究委員会より、以下4名の研究の推薦があった。
 - 濱永康仁（大分大学大学院工学研究科博士後期課程：材料・施工委員会より推薦）
 - 城戸将江（北九州市立大学大学院博士後期課程：構造委員会より推薦）
 - 奥園健（大分大学大学院工学研究科博士後期課程：環境工学委員会より推薦）
 - 野原春花（九州大学大学院芸術工学府修士課程：建築計画委員会より推薦）
 - この4人については承認された。また、都市計画委員会、建築歴史・意匠委員会からの推薦については、追認することとする。
 - また、2007年度支部通常総会における講演者は、濱永氏、城戸氏、奥園氏の3名とする。
- 7. 2007年度建築九州賞（業績賞，研究新人賞）の表彰状について（志賀総務幹事） 回覧 8
 - * 回覧資料に基づき報告され、承認された。
- 8. 研究委員会・支所等の2006年度事業報告および2007年度事業計画について（志賀総務幹事） 回覧 9
 - * 回覧資料に基づき報告され、承認された。
- 9. 2006年度事業報告および2007年度事業計画：本会提出用（志賀，大井総務幹事） 資料 16
 - * 資料に基づき報告され、承認された。
- 10. 2006年度決算見込みおよび2007年度予算案について（森，西川会計幹事） 資料 17
 - * 資料に基づき報告された。2007年度九州支部研究委員会経費配分(案)も含め、4月幹事会で決定される。
- 11. 2006年度建築九州賞（研究新人賞）の募集について（志賀総務幹事） 資料 18
 - ・ 2007年3月20日（火）〆切，研究委員長に推薦依頼済み

- *資料に基づき報告され、承認された。
12. 災害委員会からの「2007年度支部企画案の募集」について（志賀総務幹事） 資料 19
 ・支部×切：2007年3月15日（木），1件申請
 *資料に基づき、九州支部構造委員会からのシンポジウム1件が報告され、本部へ提出することが承認された。
13. 2007年度日本建築学会九州支部研究フォーラム・シンポジウムの公募について（志賀総務幹事）
 ・×切：2007年3月15日（木），1件申請 資料 20
 *資料に基づき、九州大学新キャンパス計画推進室からの1件が報告され、本部へ提出することが承認された。ただし、3月～5月の試行部分を予算案から除いていることを明確とした企画提案書とする。
14. 災害委員会委員の推薦について（志賀総務幹事） 資料 21
 ・本部×切：2007年3月末， 支部災害委員長に推薦依頼
 *現在回答まちであることが報告された。
15. 2007年度日本建築学会国際交流振興基金の援助申請について（志賀総務幹事）
 ・×切：2007年3月末日，支所・研究委員会に連絡済，現在、申請なし
 *申請がなければ、なしと報告することが承認された。
16. 熊本支所長交代および支所事務局移転について（志賀総務幹事） 資料 22
 ・旧）牧野雄二（熊本大） 新）河野昭雄（崇城大）事務局も崇城大建築学教室へ
 *資料に基づき報告され、承認された。
17. 研究委員長および委員の交代について（志賀総務幹事） 資料 23
 ・都市計画委員会委員長：佐藤誠治（大分大学） 黒瀬重幸（福岡大学）
 *資料に基づき報告され、承認された。
18. 韓国建築学会釜山支部との支部間交流について（竹下支部長） 資料 26
 *支部単位の交流は日本建築学会では始めてであり、理事会への了解が必要。韓国建築学会釜山支部では、2007年度の5月通常総会への参加を望んでおり、そこで、協定するか、協議して1ヶ月後に協定することになるであろうということが報告された。
 協定文の内容については、堀学術幹事が検討し、窓口は赤司先生とすることが決められた。
19. 福岡支所の設置について（竹下支部長）
 *5月の通常総会において、支所長と支所委員を決定すること、事務局は北九州市の西日本工業大学岡田研究室に置くことが報告され、承認された。
20. 支部事務所の賃貸人の変更及び賃貸借契約について（志賀総務幹事） 資料 24
 ・福岡建設会館 平和不動産
 *資料により賃貸人の変更が報告され、契約は1年契約で継続することが決められた。
21. 事務局員の次年度給与について（森会計幹事） 別添資料
 *資料に基づき報告され、承認された。
22. その他（志賀総務幹事）
 *審議事項7はここで報告され承認された。

・報告懇談事項（ただし、時間の都合により審議しない議題もある）

1. 短期的課題について
 全国大会の準備について（太記学術幹事）
 *趙常議員より、ロゴマークのコンペの結果がでたが、実際に使用するための大きさ、素材、目的など検討中であることが報告された。趙常議員のほうでいくつかのパターンを作成し、4月の部会長会議で検討することとなった。
 建築九州賞（作品賞）の準備について（志賀総務幹事） 資料 25
 *審議事項として審議された。資料によりながら、特に、「作品賞」の規定と「2007年度「作

品賞」の選考フロー」について、従前案からの変更事項が説明され、承認された。

また、志賀総務幹事の「建築九州賞の運営体制メモ」によりながら、各部門の運営体制について審議された。その結果、業績賞部門は、すでに軌道に乗っているため、現状を踏襲し、事務局は、総務幹事とする。研究新人賞部門は、総括は支部長、事務局は学術幹事と各研究委員会幹事による幹事会とし、選考は各研究委員会で選考・候補推薦し、常議員会で承認・決定することが決められた。作品賞部門については、選考委員会とは独立した広報のため実行委員会の設置の必要性が確認されたが、詳細については4月の幹事会で審議することが決められた。

支部研究発表会の運営について

法人会員のサービス対策について

2. 中長期的課題について

建築諸団体との連携協力について

受託研究対策について

研究委員会・支所活動のあり方について

. 次回会議日程

1. 2007 年度会計・会務監査会

日時：2007 年 4 月 17 日（火）13 時～13 時 50 分

場所：九州支部事務局会議室

出席：監事 2 名，支部長，総務幹事 2 名，会計幹事 2 名，事務局

2. 4 月幹事会

日時：2007 年 4 月 17 日（火）14 時～

場所：九州支部事務局会議室

3. 5 月新旧常議員会・合同役員会・支部通常総会

日時：2007 年 5 月 26 日（土）10 時～12 時，12 時 50 分～13 時 30 分，15 時 50 分～